

整理

清掃

清潔

整頓

林業通信

2025年 No.63

季刊誌：秋号

熊野労働基準監督署
0597-85-2277

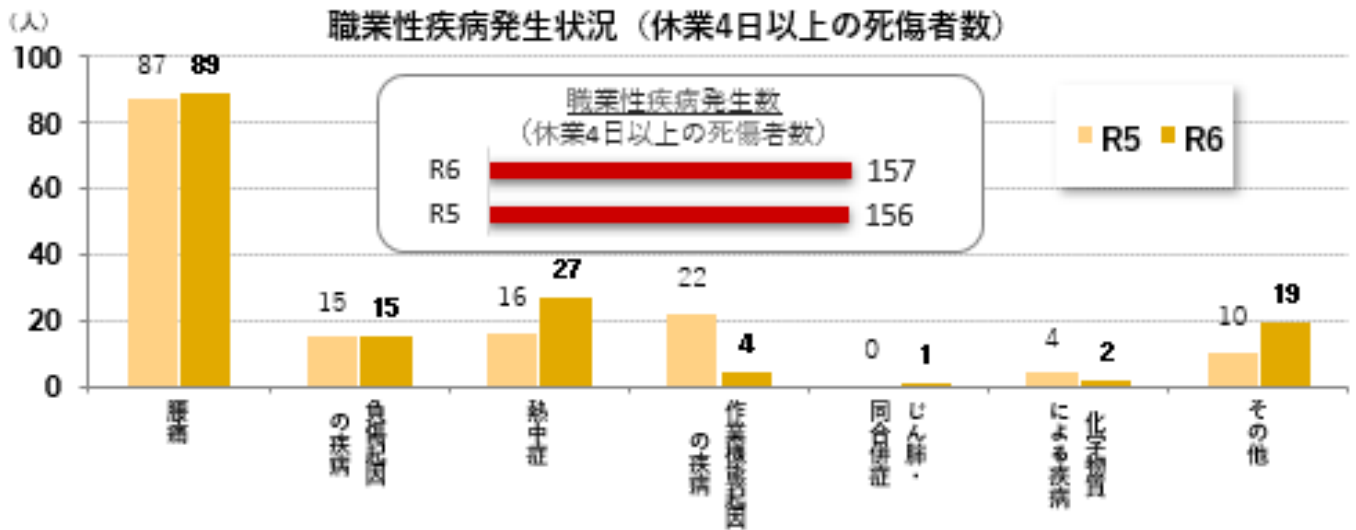
全国労働衛生週間

期 間：令和7年10月1日～令和7年10月7日

スローガン

「ワークライフバランスに意識を向けて
ストレスチェックで健康職場」

【三重県内における労働者の健康を取り巻く状況】



三重県内で発生した休業4日以上の業務上疾病発生数は前年に比べ増加し、中でも作業行動に起因する「腰痛」が5割を超えています。

また、長時間労働による脳・心臓疾患の発症等、業務上によるメンタルヘルス疾患による労災認定件数は増加傾向にあります。

何らかのメンタルヘルス対策に取り組んでいる事業場の割合は、労働者数50人以上の事業場では9割を超えているものの、労働者50人未満の事業場では7割にとどまっています。

事業場規模によらず、ストレスチェックの実施等、職場のメンタルヘルス対策の推進をお願いします。

蜂刺され災害への対策はお済みですか？

蜂の中でも攻撃性の高いスズメバチは秋にかけて凶暴化するとされています。
蜂の習性等を今一度確認し、蜂刺され災害を未然に防ぎましょう。

◎営巣する箇所（スズメバチ）

種類により様々な箇所に営巣するが、いずれも閉鎖的な空間に巣を形成する。

特に、オオスズメバチは土の中・木の根元を好むため、作業時はもちろん、木の根元付近を通行する際にも注意を要する。

◎対策

- ・作業前に作業場所の蜂の生息状況を確認する。
- ・巣が確認できた場合、振動等の刺激を与えないようにし、除去等を行うまでは巣の近くの作業を避ける。
- ・蜂を刺激しない服装等を選択する。（黒地の着衣、香水や匂いの強い化粧品、香りの強い洗濯洗剤、柔軟剤を避ける。）
- ・蜂が毎年発生する場所での作業時は顔面を保護する防蜂網、防蜂手袋等を着用する。
- ・蜂の殺虫剤スプレーを携行する。
- ・蜂刺されのおそれのある場所で作業する際は、あらかじめ蜂アレルギーの検査等を受け、重篤なアレルギー反応を起こすおそれのある作業者にアドレナリンの自己注射器（エピペン）を携行させる。
- ・若年労働者、臨時労働者等の経験の浅い労働者に対し、蜂刺され労働災害防止対策等の安全衛生教育を実施する。
- ・緊急連絡体制を整備し、労働者に周知する。

令和7年1月～ 木材・木製品製造業及び林業の労働災害発生状況

	発生月	休業見込	傷病	経験	年齢	事故の型	起因物	発生状況
1	2月	3週	挫創	10年	45	切れ、こすれ	刈払機	刈払い作業中にキックバックにより負傷。
2	2月	2週	切創	35年	70	切れ、こすれ	主工具	木にペンキでマーキングする箇所の表面の皮を鎌で削る作業中、バランスを崩し鎌が手に接触した。
3	2月	2週	刺創	8年	33	切れ、こすれ	木材	製材機から木片が飛び右足に刺さり負傷。
4	2月	2週	挫創	21年	41	激突され	立木	伐木現場で伐倒木が仮置きされていた材木に接触し、転がった材木に激突。
5	4月	3月	骨折	4年	47	激突され	立木	林業架線への荷掛け作業中、材木が切り株に接触し、跳ねた材木に接触。
6	6月	2週	切創	15年	52	切れ、こすれ	刈払機	刈払い作業中に転倒し刃に接触し負傷。
7	7月	1月	骨折	20年	53	墜落・転落	地山	斜面を転がり落ち負傷。
8	8月	2週	切創	1年	21	切れ、こすれ	主工具	鎌が手に接触した。
9	8月		切断	7年	44	切れ、こすれ	丸鋸	丸鋸により指を切断。
10	8月	1月	骨折	1年	51	激突され	トラック	トラック荷台部品が落下し接触。